

このページは市民の皆さんと一緒に作るページです。投稿・登場をお待ちしています。秘書広報課（市役所内線207）

ふれあい広場

クローズアップ

今、「旬」の人や団体を紹介します。

囲碁と出会い1年半で全国大会出場の快挙！

西脇高等学校の囲碁将棋部の女子生徒3人が、平成25年12月14日と15日に開催された近畿囲碁選手権大会の団体戦で3位入賞。個人戦では一歩及ばなかったものの、1年生の時から目標としていた全国大会への出場権を手にしました。



全国大会に出場する西脇高校囲碁将棋部
(左から内藤梓さん、池田千咲さん、竹本紗里奈さん)

3人は、2年生の内藤梓さん、池田千咲さん、竹本紗里奈さん。彼女たちが囲碁と出会ったのは、高校に入学した直後の平成24年5月でした。

雪辱を誓って練習に取り組んできました。男子部員とも対局を繰り返して腕を磨き、また、西脇囲碁協会師範の藤原勝さんからも指導を受けるなど、どんどん力をつけていきました。さらに、パソコンの囲碁ソフトを相手に一層の努力を重ねています。

もともと化学部に入部希望の内藤さんと池田さんが、化学部と囲碁将棋部の顧問を兼ねる上島一宏先生に誘われたことが入部きっかけ。団体戦に出場するには3人が必要で、同じ加美中学校出身の竹本さんにとともに入部することに。

部長の藤本溪一郎さんは、「真剣に勝負をして勝てないこともある」といいます。



上島先生の指導を受けながら次の一手を考える部員たち

内藤さんと竹本さんは将棋のルールは知っていましたが、囲碁に関しては3人とも初めてでした。化学部にも籍はありますが、上島先生や先輩たちにルールを教えてもらい囲碁と将棋の奥深さに魅了されてからは、囲碁将棋部の活動が中心となっていました。

迎えた昨年11月の近畿大会。今回は全国への出場枠が1つ増え3校になりました。順位は前回と同じ3位でしたが、昨年敗れた高校に雪辱を果たしたの悲願達成となりました。竹本さんは「主将として自分の勝利でチームに流れを呼び込めれば」と話します。

接戦に持ち込みたい」と力強くコメントしてくれました。全国高等学校囲碁選抜大会は3月に開催されます。また、竹本さんは1月30日から函館市で開催される全国高等学校文化連盟将棋部門にも、2年連続で出場します。上島先生は「3人は同じ中学校出身で仲が良くチームワーク抜群。来夏には将棋の団体戦でも全国出場を実現してほしい」と目標を話してくださいました。女子高生棋士3人の挑戦はまだ続きます。

子育て奮闘記

子育て中の皆さんからのおたよりをご紹介します



我が家には来月で保育園に入園して一年になる長女が、今日も元気に歌や踊りをして部屋を走り回っています。小さいときから活発で明るく、誰にでも話しかけたり新しい場所でもすぐになじんでしまったりといった子だったため、入園当初もあまり心配しませんでした。

走っていく、先生に「おはようございます。」と言っていました。ただ元気がすぎてすぐに園内で遊びたがったりで上履きやカバン・帽子があっちらくに散らばっていたりしていたようです。

それから一年、保育園で過ごしてできなかったこともいつの間にかできるようになっていたり、私の知らないことなどを覚えて帰ってきたりと、

子育て学習センターから

子どもたちは、日々の生活の中でいろいろなことを学び成長しているのでしょう。親はふとしたときに今まで気づかなかったことに気がつく瞬間があります。こうした「気づく」瞬間を大切に積み重ねていけると、子どもも親自身も心豊かになっていくのかもしれないね。いつでも「気づく」親でありたいですね。

市民の皆さんの活動紹介コーナー

風の活動士の活動

市内に共感を広げる「風の活動」と各地区の地域に密着した「土の活動」を紹介します。

- ▼とき 1月13日(月) 祝 午前9時
 - ▼ところ こみせん比也野前広場
 - ▼主催 比延地区まちづくり協議会
 - ▼内容 七草粥・豚汁の振る舞い、ひょうたん焼の販売
 - ▼問合せ こみせん比也野 (☎240120)
- 西脇区とんど焼き
- ▼とき 1月12日(日) 午前10時～(9時45分受付)
 - ▼ところ 蓬萊橋東詰 杉原川河川敷
 - ▼主催 西脇地区コミュニティ活動推進協議会
 - ▼問合せ 西脇区事務所 (☎222127)



あそびの広場 (1月)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。どなたでも参加できます(10時～正午)。

- あいいいランド
 - 7日(火) ベビーの広場
 - 8日(水) おしゃべり広場
 - 11日(土) ふあみりープログラム
 - 25日(土) ふあみりープログラム (総合市民センター2階)
 - ☎22-4150
- へそっこランド
 - 29日(水) ベビーの広場 (黒田庄福祉センター3階)
 - ☎28-5702
- ◆問合せ 子育て学習センター (☎28-5702/☎28-5703)

いきいきにしわきっ子



らいと にと わつと
眞田 来人 仁人 羽人
7歳4カ月 2歳3カ月 5歳1カ月

誠一・幸 (板波町)
泣いて、笑って、元気100倍 眞田兄弟

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F 秘書広報課へ郵送またはご持参ください。